

2022（令和4年）4月30日（土）（4）

南材地区社会福祉協議会

「南材地区社会福祉協議会・共同募金会総会」が開催されました。

南材地区社協・共同募金会「令和4年度総会」は、（昨年は書面表決の形を取りました）評議員の皆様に出席いただき「令和3年度活動報告」「収支決算報告・監査報告」と「令和4年度活動計画（案）」「予算（案）」「役員改選」の議決を求めました（総会メンバーは評議員で、町内会長と民生委員・児童委員・その他で構成されます）。

今年度の役員は以下の方々です。

会長	飯沼 玲子	畠屋丁町内会会长
副会長	片岡 昭夫	南石切町町内会会长
〃	小野 和徳	民生委員・児童委員協議会会长
常任理事	竹内 久志	新河原町第一町内会会长
〃	千葉 マリ	社会を明るくする運動委員
監事	若木 繁利	新河原町大通会会长
〃	渡辺 久子	民生委員・児童委員

令和3年度もまた「新型コロナウイルス感染症」が世界中に蔓延しました。一時感染は落ち着いたものの、今年1月にはオミクロン株の感染が激増し、全世界の感染者が4億人を超えるました。

感染拡大防止対策として空気感染、接触感染、飛沫感染を避けることが最も重要であるため、サロン開催については、検温、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、換気の対策を行い、実施しています。地域食堂は、飲食を禁じられているため大変残念ながら1回も開催できませんでした。

社協活動として長年継続してきた高齢者支援は民生委員のお力をいただき、主に見守り支援を行いました。

2月には世界の平和を象徴する平和の祭典オリンピック冬季大会が北京で開催されました。ところが2月末に突然東欧で侵略戦争が始まり、国際社会が非難する中、攻撃が続いている現状です。決して許されることではありません。この4ヶ月新型コロナ感染の急拡大、そして東欧の戦争と心が痛むことが続いています。コロナ感染の収束を願い、世界の平和を祈るばかりです。